

PAPRIKA CAKE

メイド異種姦、
ご奉仕日記



このお屋敷にいるのは
獣人の旦那様とメイドの少女のみ…。
誰に見咎められることなく
屋敷のいたるところでメイドは犯され
何年にもわたって開発された身体は快感に震える。






-獣人の旦那様-

屋敷の主人。

気ままで静かな生活をしつつ
お気に入りの少女をメイドにして
日々淫蕩にふけている。

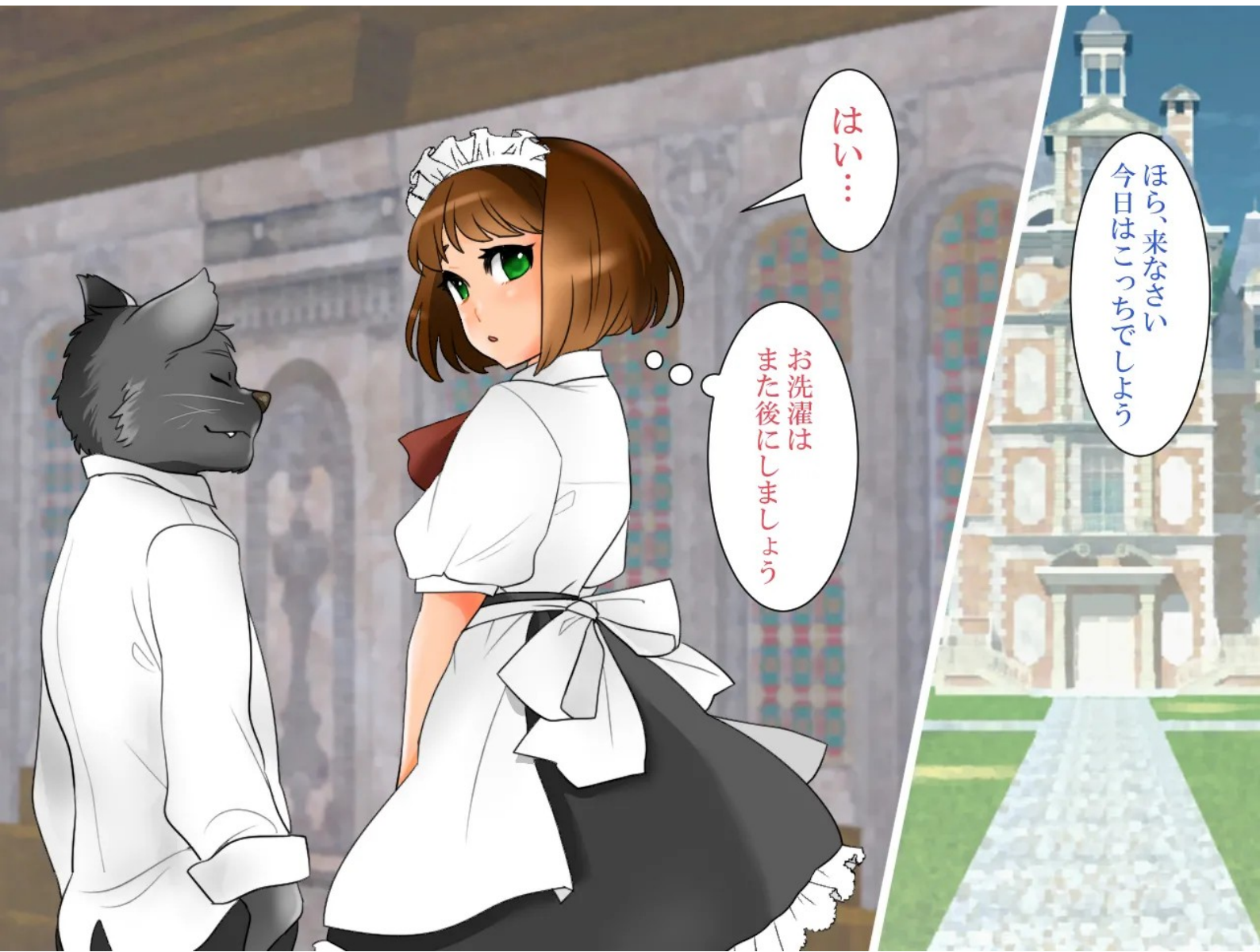
-メイドの少女-

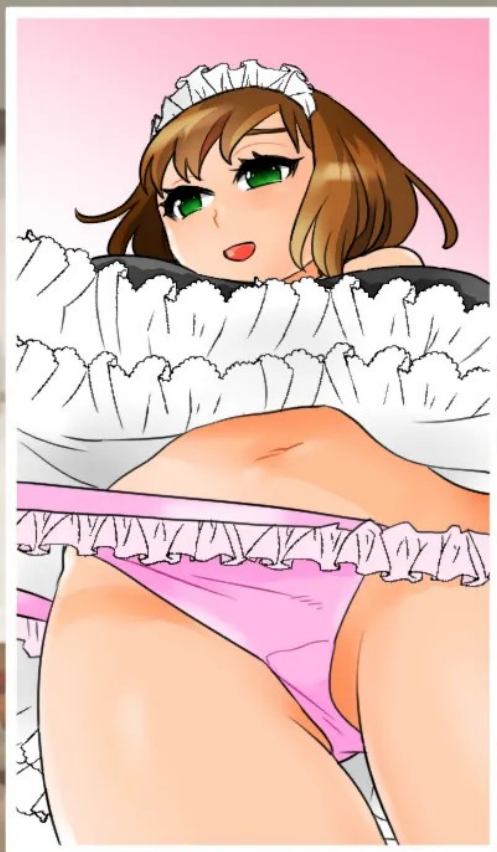
何年か前に旦那様に拾われて以来
家事と性処理を一人でこなしている。
旦那様には感謝と慈愛をもって接している。



とあるお屋敷にて。
いつものように旦那様に
部屋に招かれるメイド。

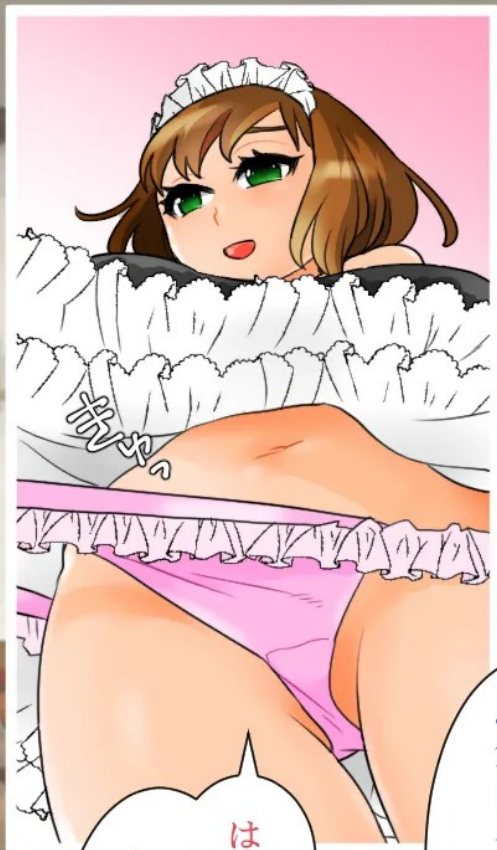
メイドは残した仕事が気にかかりつつも
旦那様の後を大人しくついて行く。





部屋に入るなりメイドのシャツを剥ぐ旦那様。
メイドは下着も脱がされその薄くスベスベの肌を晒す。

小さな胸の膨らみが露わになると
ピンクの乳首がツンと上を向いている。



はい
旦那様に
いただいた
下着ですもの

このパンツ
お気に入りなのか？

あ…
♡♡

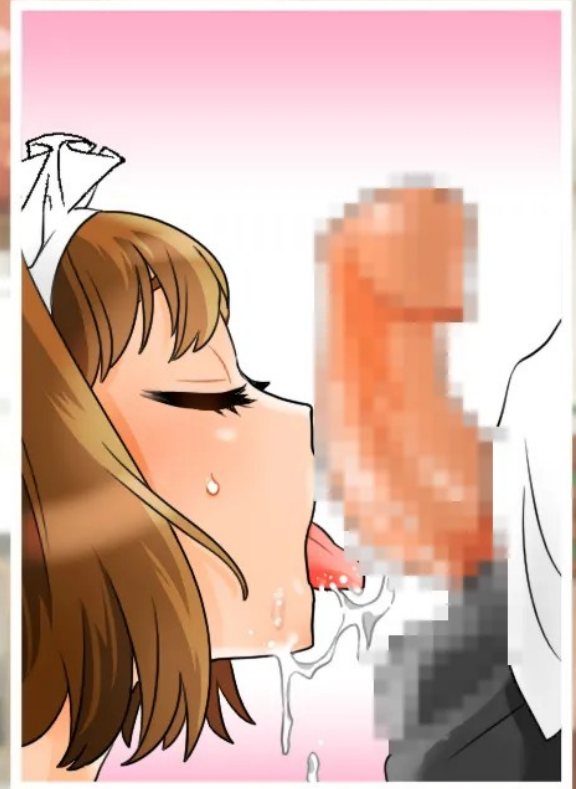
しゅる
しゅる

70
16
12
♡



すでに勃起している
旦那様のペニスを取り出し
裏筋や皮を丁寧にフェラするメイド。

舌で性器をいじりつつ旦那様に視線を合わせると
ピクリとペニスが反応する。



ん…
旦那様は
今日もとても
遅しいです…

可愛い
お前を見てたら
こうなるんだよ

まあ…



スリッ
スリッ



フェラチオで軽く射精した性器を
メイドの乳首に擦り付ける。
ヌルヌルと胸にオス臭い精液と
ペニスをあてられメイドは思わず
喘ぎ声を漏らす。

旦那様に促されて
メイドが膣穴を広げると
性器は糸を引いて
濡れそぼっている。





は...はい

やだ... 私 旦那様の匂いを嗅ぐだけでこんなに濡れてる

自分で広げてみせて見なさい

あゝ



愛液が滴る性器を旦那様に向けるメイド。
柔らかい肉を掴み広げると
濡れて光った膣肉からメスの匂いが香る。
メイドが恥じらいながら身体をよじると
太ももをつたって愛液が零れ落ちた。



はい
旦那様のお慈悲のおかげです

よく仕込んだだけあって濡れやすい身体になったな

トロキ...
トロキ

トロキ
トロキ

トロキ
トロキ

メイドは後ろを向いたままの姿勢で愛撫され
背筋が痙攣するほど感じている。



膣穴に指を入れつつ
わざと音をたてて舌で
愛撫する旦那様。



ひんくっ

あつ
旦那…さまあ
気持ち良いです

はあ♡

やあ♡
さあ♡



く
い

屹立したペニスの上にメイドは跨り
旦那様と淫らなキスをして
気持ちを高ぶらせる。
ヌルヌルとした性器同士を擦り合わせ
挿入の準備をする。





ん...
旦那様
今日も私の淫らな
穴を味わってください

はあ♡
はあ♡
ん♡

ん♡
ん♡
ん♡

ん♡
ん♡
ん♡

ん♡
ん♡
ん♡
ん♡
ん♡

メイドを押し倒し
子宮口までペニスを押し付け
中の感触を楽しむ旦那様。

ゴリゴリと膣の奥に龟头が当たるたび
メイドは全身を震わせてよがり声を上げる。



ペニスをドクドクと跳ね上げながら射精し
限界まで広がったメイドの膣と子宮に
たっぷりと精液を注ぐ。

射精と同時に
メイドも涙を浮かべて
痙攣しながら絶頂する。




メイドは膣から溢れるほど射精され
ペニスを挿入したまま小さく震えながら
旦那様にしがみつく。

落ち着くまでメイドの尻を撫でる旦那様。







旦那様は膣からペニスを引き抜き
メイドに口で綺麗にさせる。

身体に力が入らないながらも
献身的にフェラチオで滴り落ちる
精液と愛液を舐めとるメイド。



メイドらしく
掃除が上手になったな

旦那様の
まだこんなに
硬い...
舐めてるだけなのに...
またイッちゃいそう...

はい...
旦那様の
おかげです

別の日…。
いつもより上等な服を着て
バイブを入れたまま
一日中家事をさせられたメイド。



夜にようやく取り出す許可が得られ
スカートをまくりグチャグチャに濡れた
性器を旦那様に見せる。

入れたままで今日は
何回もイッたのか？

ひびく...

お...

70
70
70

しゅる...

ト

ト...

か

か

は...い...

でも

早く...旦那様の本物が...
ほ...欲しい...です





またある時には外で犯されるメイド。

庭の壁に手を付けたメイドに対して
胸を鷲掴みにしてペニスを叩きつける旦那様。
メイドは恥ずかしさと快感で
頬を紅潮させながら何回も絶頂する。

だつ旦那様あ
やっばりお外では…

いいじゃないか
俺たち二人しか
いないんだから



いつ何時であろうとも射精され
肉壺を蕩けさせるようになったメイドは
もはや旦那様の獣人ペニスでなくては
満足できない身体になる。

オナホールのように
膣穴を扱われるメイド。





子宮に入りきらない精子を垂らしながら
満足げにほほ笑むメイド。

メイドはその性器をヒクつかせて
さらなるペニスのピストンを要求している。





びしょ...

は〜...
は〜...

愛しい旦那様の
精液がこんなに...
私は
幸せ者です

びしょ

びしょ...

びしょ...
びしょ

数年後。
さんざん中出しされた結果、めでたく妊娠したメイド。
しっかりと責任を取った旦那様と幸せに暮らしつつ
今後メイドを新たに雇う予定が組まれている。









